



Japan Community Health care Organization JCHO/ジェイコー
独立行政法人地域医療機能推進機構

玉造病院

看護師募集案内

Let's Start

みんなに笑顔とやさしさを



患者さんの立場に立った心

温まる看護を実践しています

「安心・安全・思いやり」を理念とし「信頼される看護師」を目指します

独立行政法人地域医療機能推進機構 玉造病院は、整形外科、リハビリテーションを中心とした病院で、山陰地域の中核病院として専門性の高い医療・看護を提供しています。看護部の理念は、「安心・安全・思いやり」です。この理念を実践するために、私たちは患者さま一人ひとりに心のこもった看護を提供し、質の高い看護が実践できるよう日々研鑽に努めるとともに、行った看護を評価しています。現場では、新人看護師へのいい指導と、中途採用の方が働きやすい環境作りを考えながら支援しています。一人一人の看護師が元気にやりがいや達成感を感じ、患者さまやご家族、地域の方々から信頼を得られる看護実践を目指し、相互の対話を大切にしながら働き続けられる職場環境を整備していきたいと考えています。ぜひ私たちと一緒に看護をしましょう。



看護部長
坪内 純子

理念 **私たちは心温まる医療を実践します。**

病院の基本方針

1. 患者さんの立場に立った安心・安全な医療を行います。
2. 医療人として責任を自覚し、高度で良質な医療を行います。
3. 整形外科とリハビリテーションの基幹病院として、患者さんの身体機能の回復・維持、生活の質の改善を支援します。
4. 地域の医療・介護・福祉機関と連携し、地域に根ざした医療の充実に努めます。
5. 人材育成を進め、働きがいのある病院づくりに努めます。



病床数 214床
○一般病棟：75床 ○地域包括ケア病棟：50床
◎回復期リハビリテーション：89床

診療科 整形外科・リハビリテーション科・内科・消化器内科
循環器内科・リウマチ科・皮膚科・神経内科・麻酔科
歯科・歯科口腔外科

看護部の理念

安全

安心

思いやり



看護部の基本方針

1. 私たちは、患者さんの命と権利を尊重いたします。
2. 私たちは、患者さんの健康の回復と自立した生活が送れるように身体機能の改善に向けて支援いたします。
3. 私たちは、地域の人々のニーズに応じた健康増進、疾病予防のための活動を行います。
4. 私たちは、医療チームの一員として絶えず研鑽を積み、専門職業人としての役割を果たします。

地域連携室は、地域の医療機関と連携し、患者さんが安心して医療を受け地域で生活できるよう「橋渡し」を行う部署です。医師を室長とし、看護師、事務員で業務にあたっています。業務内容は、紹介患者さんの診察予約や入院・転院調整、紹介元医療機関への経過及び結果報告の管理、他医療機関への逆紹介、退院支援、病院の広報活動です。地域連携室の看護師は、医療福祉相談室の医療ソーシャルワーカーとともに退院支援専任として入院中の患者さんの退院支援を行っています。患者さんが退院後に住み慣れた地域で安心して生活できるよう、入院時から医療機関、保健・福祉の各機関と連携し支援を行う重要な役割を担っています。

地域連携室 看護師長 蛭子 三奈



「患者さんの立場に立った安心・安全な医療を行います」当院の基本方針の最初に謳っている言葉です。心温まる医療を実践する最も基本となる事はやはり“安全”にほかなりません。患者さんにケアを提供する過程でヒヤリとした、ハットした、そんな時は「インシデント報告」を記載しています。同じような、またはより大きなインシデントが起きるのを防止するため個人の特定や責任を追及するものではありません。また安全と医療の質には深い関連があります。チーム力を如何に発揮するかが今後の課題と言えるでしょう。新人看護師対象の技術演習も年間を通して丁寧に行っていますのでゆっくり確実に技術を身につけて是非チームの一員として働きませんか。

医療安全管理室 医療安全管理者 板垣 幸子



「安全」な環境で「安心」して治療を受けたい、という患者さんの想いを「感染管理」の視点からお手伝いをさせて頂いています。面会者、業者、職員など病院に訪れる全ての方を感染から守ることが感染管理認定看護師の責務ですが、一言で「感染管理」といっても、感染症を持ち込まない拡げないということからお掃除のことまで、業務は多岐にわたります。感染対策は皆で実施していくものですので、そのための教育も重要です。院内はもちろん、他施設や地域へもお話しに出かけていきます。認定看護師の役割には<実践・指導・相談>があります。患者さんに、よりよい看護を提供するためのリソースとしてお役に立てる存在でありたいと日々活動しています。

感染対策室長 感染管理認定看護師 石倉 淳子



キャリアアップを支援します

看護部の教育理念

JCHOの看護理念に基づき、社会のニーズに応えられる専門職業人としての能力を高め、主体性・自律性・創造性のある看護が提供でき、さらに看護の実践に充実感・満足感ももてる看護師を育成する。

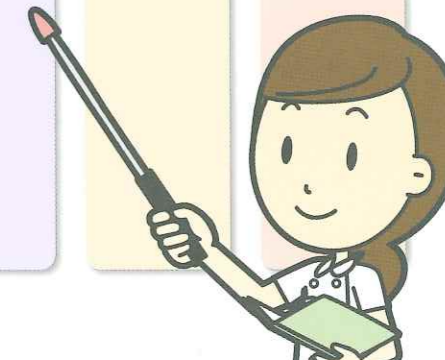
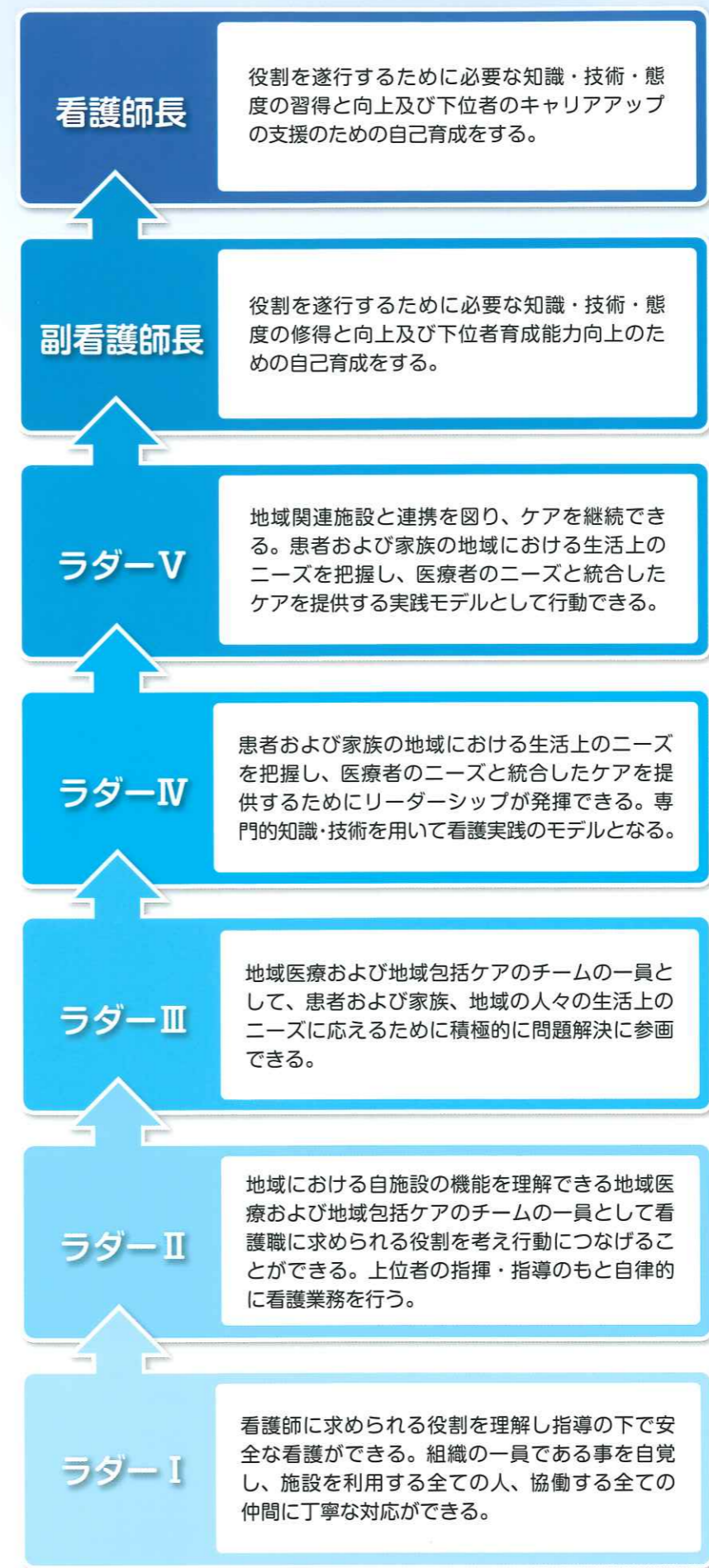
キャリア開発について

看護師1人ひとりが組織の目標をふまえ、自己の能力、目標、ライフスタイルに応じて臨床実践能力の向上に自ら取り組むためのシステムとして、キャリアラダーシステムを導入しています。

JCHO玉造病院能力開発体系
自己成長ラダーのイメージ図



JCHO玉造病院 看護師現任教育プログラム



新人看護職員研修 教育プログラム

《新人看護師のサポート体制》

1年間かけてじっくり臨床実践能力を身につける新人看護職員研修を実施。部署内教育・集合教育・ローテーション研修により成長を支えます。所属部署のスタッフが全員で新人看護師を指導するとともに、集合教育による学習で看護レベルをアップ。また、精神面についてもプリセプターがしっかりサポートします。

APR
4

◎入職時オリエンテーション ◎BLS ◎基礎看護技術研修

MAY
5

◎メンタルヘルスケア研修 ◎夜勤オリエンテーション

JUN
6

◎感染管理

JUL
7

◎輸液ポンプ ◎シリンジポンプの取扱い ◎3か月の振り返り

AUG
8

◎薬剤・放射線の知識

SEP
9

◎心電図の理解 ◎人工呼吸器の取り扱い

OCT
10

◎褥瘡ケア研修 ◎6か月の振り返り

NOV
11

◎医療安全管理研修

DEC
12

◎リフレッシュ研修

JAN
1

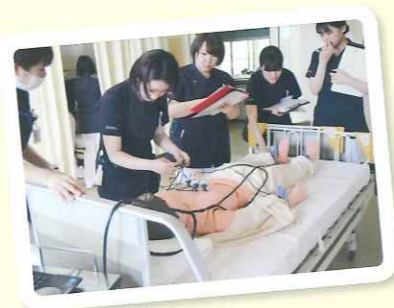
◎メンバーシップ

FEB
2

◎多重課題研修

MAR
3

◎1年の振り返り



※教育プログラムの一例です。



先輩看護師の声



私は、脊椎外科センターで働いています。入職当時は、新しい環境に慣れることや業務の流れを覚えることに必死でした。不安な気持ちもありましたが、プリセプターや先輩方に助けてもらいながら徐々に病棟の仕事に慣れることができました。また、周術期病棟でありとても忙しいですが、日々患者さんに関わるなかで感謝の言葉をいただいたり、回復していく過程を近くで感じることができ、とてもやりがいを感じています。今後は、より患者さんや家族の思いに寄り添うことができる看護師になれるよう成長していきたいと思っています。

脊椎外科センター 山本 真理子



私は摂食・嚥下障害看護認定看護師として、口から食べることや食べるための口を維持するケアをきっかけとし日常生活の援助に関わっています。摂食嚥下障害看護の勉強を通して、口から食べることが患者さんの生きる希望となり、その患者さんを支える家族の希望にもなることを学びました。また、院内では摂食嚥下障害サポートチームのリーダーとして、医師、歯科口腔外科医師、言語聴覚士等と連携し、嚥下機能の評価、食形態の調整や口腔ケアの方法などを検討しています。多職種で患者さんにとっての最善を考え、退院後の生活環境でも安全に口から食べ続けることができるよう支援を行っています。患者さんの口から食べ続けたいという思いを理解し、次に繋ぐことができる看護の提供を目指して一緒に働きましょう。

摂食・嚥下障害看護認定看護師 伊藤 道代



私は入職して8年目になりますが、子供が2人います。2人とも院内にある「まがたまキッズ保育園」にお世話になりました。仕事復帰の際、保育園に入所できるか不安がありましたが、院内保育園を利用することで、自分が復帰したい時にすることができました。また少人数規模であり手厚い保育を受けられるので安心して預けることができます。仕事と子育てを両立することは大変ですが、勤務形態は相談し自分にあった勤務で働いています。これからも子育てと仕事どちらも頑張っていきたいです。

地域包括ケア病棟 西 陽菜



私は、令和4年4月から副看護師長として人工関節センターで勤務しています。人工関節センターに入院する患者さんは手術を目的とし、手術への期待や不安を抱えています。その思いに寄り添いながら手術が安心、安全に受けられるよう援助しています。また、手術後は苦痛緩和や術後合併症の予防に努め、多職種と協働して社会復帰するための支援を行っています。そして忙しい中でもスタッフ同士が意見交換を活発に行い、患者さんにより良い看護の提供を目指して頑張っています。患者さんが回復し、笑顔で退院していく姿に喜びとやりがいを感じながら働いています。「ここで手術を受けて良かった」と思える病棟を作っていけるよう頑張っていきます。

人工関節センター 副看護師長 宮崎 裕子



令和元年、認定審査を受け合格し、認知症看護師として勤務することになりました。当院の患者さんの多くが高齢者であり、認知症の診断は受けていなくても認知機能の低下をきたし、入院という環境の変化に戸惑われることもあります。認知症の人の入院生活が少しでも過ごしやすくなるように一緒に考えていきたいと思っています。院内には認知症ケアサポートチームがあり、毎月チーム会を開催し他職種で症例検討を行っています。認知症でお困りのことなどありましたら気軽に声をかけてください。

認知症看護認定看護師 中村 ひろこ



勤務条件など

1. 給与

【基本給】

- 看護師 大学卒 209,800円
- 看護師 短大3卒 200,700円

※既卒者については、職歴加算あり

【諸手当】(条件に応じて次の手当等を支給)

- 夜間看護手当、夜勤手当、扶養手当、住居手当、通勤手当
- 賞与 夏・冬2回、年間3.5~4.45ヶ月(経営状況に応じて)
- 年度末賞与(医業収支が良好な病院に)
- 時間外勤務手当 等

2. 勤務時間

- (1) 週38時間45分
- (2) 二交替(希望に応じて対応)

3. 休日

土・日、国民の祝日、
年末年始(12月29日~1月3日)4週8休

4. 休暇等

- (1) 年次休暇(年20日 繰越日数最高20日)
- (2) 病気休暇
- (3) 特別休暇
 - 1) 夏季休暇:3日
 - 2) 結婚休暇(本人が結婚するとき):5日
 - 3) 出産休暇:産前6週間、産後8週間
 - 4) 配偶者の出産休暇:2日
 - 5) 介護休暇:5日
 - 6) その他(子の看護休暇、忌引、災害被災時 等)
- (4) 育児休業
子が3歳に達する日まで取得可能
- (5) その他
小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員等の、
早出遅出勤務、深夜勤務制限等の措置あり

5. 福利厚生

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険、
退職金(勤務1年以上の者に支給)
院内保育所完備
職員宿舎(世帯用・単身用)有

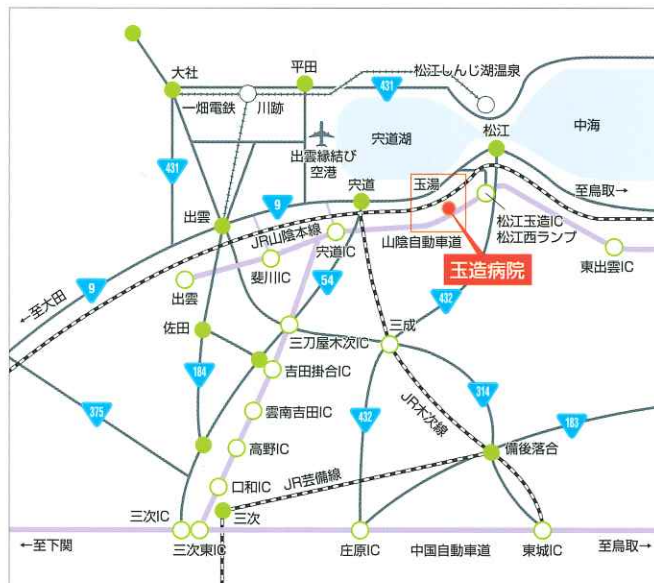


独立行政法人 地域医療機能推進機構

玉造病院を 見学にきませんか



病院説明会や看護体験・病院見学を行います。
詳細はホームページをご覧ください。



駐車場は無料で
ご利用頂けます

駐車場: 136台



お問い合わせ

JCHO 玉造病院

〒699-0293 島根県松江市玉湯町湯町1-2
TEL: 0852-62-1560 FAX: 0852-62-2546
看護部(内線1400 担当: 岩永)
URL <http://tamatsukuri.jcho.go.jp/>